

Nagai Rotary Club



長井ロータリークラブ



Weekly report

国際ロータリー会長

イアン H.S. ライズリー

長井ロータリークラブ会長	渡辺 清隆	第2800地区ガバナー	鈴木 一作
長井ロータリークラブ幹事	大道寺 信	第6ブロックガバナー補佐	小林 正芳
パストガバナー	渡部 保太郎		
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル TEL0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 TEL0238-83-2047	会報委員	土屋 茂樹・浅野 敏明・栗田 正彦・齋藤 圭央

URL: <http://www.nagai-rc.jp>

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

平成 29 年 10 月 3 日 (火曜日) 第 2,722 回

【月間テーマ】 経済と地域社会の発展

E-mail: info@nagai-rc.jp

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

<例会報告 NO.10>

ゲスト卓話 長井市社会福祉協議会 荒井 信毅 氏

★会長挨拶(渡辺清隆会長)



先週は4クラブ合同例会大変ご苦労様でした。

パンダの赤ちゃんの名前が香香と書いてシャンシャンと決まりました。体重が6.9kgぐらになって歩くことが出来るようになりました。12月中旬頃に一般公開ということで楽しみです。パンダは一頭で年間一億円くらいのレンタルですから、産まれたシャンシャンもレンタルの契約が成立したのでしょう。良かったです。

動物はお金がかかります。それでコアラも少なくなりました。コアラはユーカリの葉を食べるのですが、どこにでもあるものではなく、一定の種類しか食べません。それで畑にユーカリを植え栽培をするのですがかなり高くて私の一食の数十倍かかります。アワビにマツタケとトロをのつけたランチのような高いもので、動物園によってはコアラのところは入園料とは別に料金をいただく動物園もあるようです。

今、象が大変なんです。戦時中のゾウの花子の話をご存知でしょう。空襲で動物が逃げたら大変なので毒を食べさせて殺そうとするのですが、ゾウの花子は頭が良いので毒の入ったエサは食べませんでした。それでエサをやらぬことにするのですが、芸をすればエサをもらえると思い一生懸命に芸をする花子。しかし、ゾウの花子は餓死してしまうという話です。

戦後、ゾウは平和の象徴として多くの動物園にやってきます。私が4、

5歳の頃、今の市役所の辺りは原っぱで、そこに移動動物園が来て、ゾウに乗って、いやいやながら手を挙げている私の写真が残っています。

今から45年前に田中角栄が2頭のパンダをつれてきます。その後コアラがやって来て、高度経済成長期に動物園が全盛期になります。しかしその後、多くのテーマパークが出来て動物園は下火になります。ゾウという個体を見ていたので何かかわいそうに思えたのでしょう。私もアヤマ公園に来たサーカスで見たゾウはすごくかわいそうに思いました。クサリで足をつながれ、そこが傷ついて痛そうにしていたのを今も覚えています。

今、ゾウは10億円でも買えないと言われていました。広いジャングルのような場所を作り、繁殖などの研究施設を作り、数頭のメスにオスを放すようにできれば飼えるようです。約30億円、日々のコストがかかるでしょう。これからはゾウの「生活の姿」見せるようにして、動物の生き生きとした暮らしを見てもらいたいです。

半年くらい前に多摩動物園のゾウの花子が死んでしまいました。それからゾウは売ってもらえなくなりました。だったら日本で繁殖すればいいのではありませんが、今、日本にいるゾウのほとんどがメスなのです。オスがいないのです。テレビのニュースでゾウが暴れて車を壊したりするのを見たことがあると思いますがあれは全部発情期のオスが暴れるのです。それで日本では、オスをあまり入れなかったようです。

そして、平和の象徴として同じころやって来たゾウは寿命の年になっているのです。ちなみに、ゾウの寿命は70年と言われています。

これからは、広い施設の中でゾウが自分でエサを取り、何かゾウに合った仕事をさせて、ウロウロする生活でなくはつらつとしたところを子ども達に見てもらえればと思います。

私もはつらつとした生活をしなければと思います。

★幹事報告(大道寺幹事)

- ・地区委員の推薦の願いが来ましたが、理事会において当地区からは推薦者なしとなりました。
- ・理事会報告 ・11月のプログラムの確認を致しました。後ほどプログラム委員長から報告があります。
- ・植樹の件について確認を致しました。後ほど浅野委員長から連絡があると思います。
- ・10/24の夜例会、中島会員卓話 中央会館
- ・早退届 前田 昌信 会員 齋藤 裕之 会員

★委員会報告

プログラム委員会 塚田 弘一 委員長

- ・11月7日は10日の植樹の振替となり休会
- ・11月14日地区大会振替休会、21日祝日休会
- ・11月28日 会員卓話 浅野 敏明 会員

前田 昌信 委員長

- ・ガバナー月信第4号の最後のページ新入会員紹介に中島 浩 会員が載っていますので見てください。

10月

<ご本人誕生日>

遠藤 伴明 会員 2日

<奥様誕生日>

横澤 寿彦 会員 14日

大山友規憲 会員 20日

<結婚記念日>

齋藤 慎治 会員 15日

大滝 徹 会員 31日

<在籍年数表彰>

9月 伊藤 克也 会員 13年

<ニコニコBOX>

- ・遠藤 伴明 会員・齋藤 圭央 会員
ふくしまつりの際には薬剤師会と青年会議所でお世話になりました。ありがとうございました。
- ・高橋勇喜知 会員
先日、長男の結婚式に会長・幹事に自己負担で出席していただき大変ありがとうございました。
- 追伸、講師の荒井さんと安達さんに次男がせせらぎの家で大変お世話になっております。ありがとうございます。
- ・大山友規憲 会員
おかげさまで我が社50周年を迎えました。
先日無断欠席してしまいました。
- ・塚田 弘一 会員
ゲストを歓迎して
- ・五十嵐順子 会員
ゲストを歓迎して
先日の長井市防災訓練お疲れさまでした。

★ゲスト卓話(荒井 信毅 氏)

- ・ゲスト紹介 渡辺 亨 会員

米沢にバリアフリーマップがあって大変便利でした。長井にもあればいいと思い、市議会にも上がりましたが、なかなか進まずにいました。去年、ある議員の方から社協の荒井さんがやっていると教えていただきすぐに会いに行きました。

誠実、謙虚で、我々、車椅子に乗った方々の目線に立った人で、非常に良い活動をなさっている方です。

- ・荒井 信毅 氏 (長井市社会福祉協議会)

米沢市在住 実家は長井市五十川

青森大学卒業、米沢の大手メーカー勤務、その後、現職



暮らしに役立つ「バリアフリーマップ」でお伝えしたいこと

- ・設備をととのえることだけが「バリアフリー」ではない
- ・バリアフリーをすすめるために・・・「知ってもらう」「関心をもってもらう」ことが大切

「役に立つ・楽しいバリアフリーマップをつくろう」

- ・福祉関係者だけで作らない、市内の若い方々、色々な分野の方々で。知識・経験の差があり話がまとまらないことも。

実際に車イスを体験してマップを作ろう

- ・「車イスでまち歩きイベント」 車イスの操作説明→まち歩き店舗をまわって調査→昼食をとって帰着
- ・体験してみると お店の方のさりげない対応が凄くうれしい
- ・サポートがあれば施設を利用できる
- ・「障がい」 利用できない環境に「障がい」がある

一番のバリアは・・・「知らないこと」「無関心」

- ・ちょっとしたお手伝いや助け合いで解消できるバリアがたくさんある

学んだこと・気づき まとめ

- ・バリアフリーをすすめるにはまず「知ってもらう」「関心をもつ」ことが大切

今回が第一歩

今後もマップに関する情報を増やしていきたい

バリアフリーを知っていただく取組みを継続していきたい

知ることによってハードとソフト(心)のバリアフリーが広がりみんなが暮らしやすい地域になれば！！

★次回例会予定

10月24日(火) 夜例会(中央会館) 18:00～

会員卓話 中島 浩 会員

★出席報告

10月3日 例会

	会員数 (免除)	出席数	出席率	MU数	修正 出席数	修正 出席率
本日	28 (1)	25	89.28 %			
前回 (9/26)	27 (2)	21	77.77 %			
前々回 (9/12)	26 (3)	19	73.07 %			